

Discovery H. S. Kanzaki

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

2017. 2. 9
第351号②
兵庫県立神崎高等学校
TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校



41回生の修学旅行も4日目と折り返しになりました。楽しかった与論島での民泊体験は、生徒たちにとってかけがえのない宝物になったことでしょう。各家庭に馴染み、本当の家族のように接してくれた与論島の人たちを私たち41回生は決して忘れません。「いつか必ず、また与論島に来ます。」ほとんどの生徒がそう誓ったことでしょう。

修学旅行 さらば与論島!! 4日 また来るから!!

美ら海水族館

与論島から本部港に入港し、海洋博公園内にある美ら海水族館を訪れました。沖縄周辺の海に生息する熱帯魚や生物、巨大水槽を優雅に泳ぐジンベイザメ。どの水槽も『美ら海』を感じさせてくれました。



大盛況☆学年レク

最後の夜は、学年レクリエーション。2日目、与論島への道中、船内で行った部活動対抗レクの後半戦を行い、大いに盛り上がりました。



修学旅行の最終日は、国際通りでの班別自主研修。通りの両脇に立ち並ぶお土産物屋さんに目移りしながら、生徒たちは最終日を満喫しました。中にはお土産物屋さんで試食を頂き過ぎて、お腹一杯の班も…。逆にステーキをお腹一杯食べた班もありました。各々が限られた時間で思いっきり沖縄を楽しみました。

最終日 国際通りで 最中 沖縄を満喫

また、船上で行った『民泊対抗与論・沖縄クイズ大会』の優勝チームが表彰されました。この際に、旅行の葉の表紙絵・裏表紙絵・挿絵を描いた生徒たちも表彰されました。生徒たちは様々な形で修学旅行を盛り上げてくれました。



今日の41回生の修学旅行は2月に5日間という、これまでと異なる形式で実施しました。本当に多くの方々の協力があつて成功できました。この修学旅行に関わってくださったすべての方々に感謝申し上げます。【41回生一同】

最後に...



事後学習にて...

先日の事後学習時、与論島観光協会の方がお礼を述べに来てくださいました。「与論島に親戚ができたと思っ下さい。」その一言を聞き、再び与論島を思い出し、感動する生徒もいました。

ちょっと一言 ◇今回の修学旅行第2のテーマは、「与論島での民泊体験」でした。足かけ3日間にわたる島の皆さんとのふれあいは、生徒たち自身の中でかけがえのない宝物となり、まさに第2の故郷・第2の家族ができたような、そんな貴重な体験となりました。大地にしっかりと根を張って生きておられる島の方々、兵庫では体験できないサトウキビの刈り取りや菜園・果樹園での仕事。そして、「世界で一番美しい」与論の海と空と大地を決して私たちは忘れることはないでしょう。(H. H.)